

【簡易手順書】

Active Directory 統合

Rev. 1.0

2023.7.6

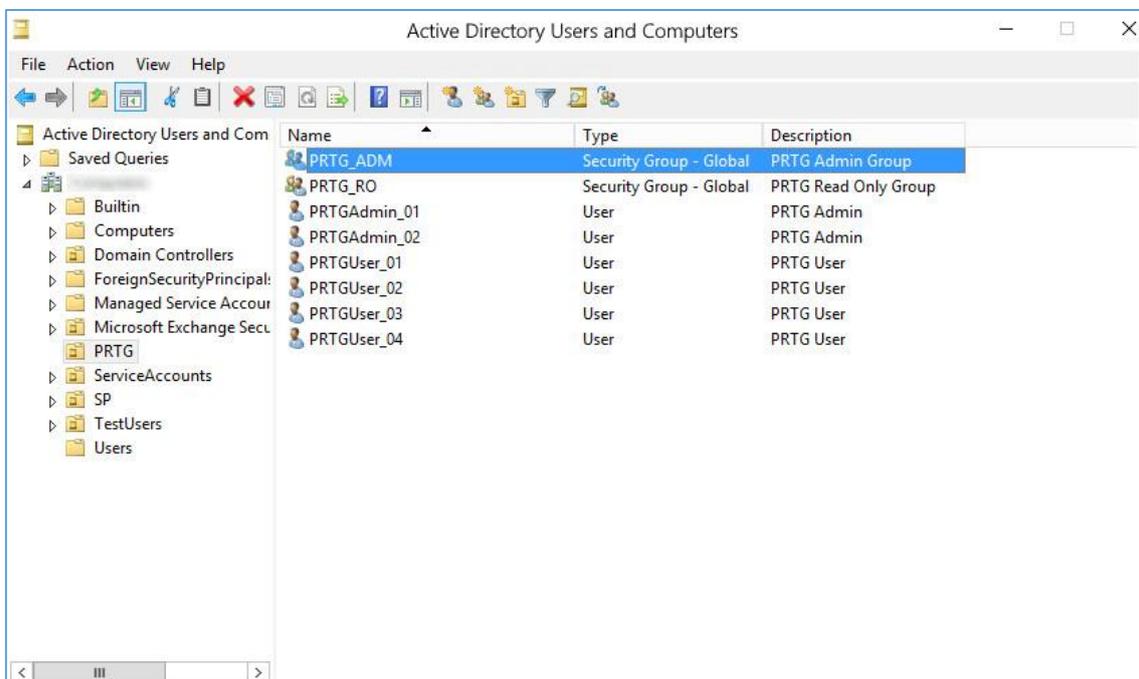
内容

1. PRTG 統合のための Active Directory の準備	1
2. PRTG コアサーバーの準備	2
3. Active Directory ドメインの詳細を PRTG に追加	3
4. PRTG で新しいユーザーグループを追加	4
免責事項・使用限定事項	6
本ドキュメントに関する免責事項	6
本ドキュメント使用に関する限定事項	6

1. PRTG 統合のための Active Directory の準備

PRTG で同じアクセス権を必要とするユーザーが AD 上で同じ AD グループに属していることを確認してください。

この例では、AD ユーザーグループ「PRTG_ADM」は、後に PRTG で管理者権限を持ち、PRTG のアクセス権とクラスタ構築、監視設定の変更を管理できる 2 人の管理者ユーザーアカウントを含んでいます。AD ユーザーグループ「PRTG_RO」は、PRTG の読取り専用権限を持つ 4 人のユーザーアカウントを含んでいます。



2. PRTG コアサーバーの準備

PRTG コアサーバーが、統合する AD ドメインのメンバーであることを確認してください。必要なら Windows の [コントロールパネル] で設定を変更してください。

1. [システム] に移動
2. 「コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定」の項に移動
3. 「フルコンピューター名」と「ドメイン」を確認

3. Active Directory ドメインの詳細を PRTG に追加

次の手順として、AD ドメインの詳細を PRTG に入力する必要があります。

1. PRTG の WebGUI を開き、メインメニューから「設定 | システム管理 | コア & プローブ」を選択
2. [Active Directory 統合] に移動し、[ドメイン名] の欄に AD ドメイン名を入力
3. [LDAP 接続セキュリティー]を選択
4. PRTG が AD の認証に使う Windows サービスアカウントを定義するため、[アクセスタイプ] で「明示的な資格情報を使用する」を選択
注) サービスアカウントはすべての AD ユーザーグループについて読み込み許可、全プロパティの読み込みと一覧許可を持たなければならない
5. [ユーザー名] で PRTG が AD にアクセスするために使うサービスアカウント名を入力
6. [パスワード] に対応するパスワードを入力
7. [保存] をクリック

Active Directory Integration

Domain Name

Domain Access Use domain name
 Specify domain controllers

LDAP Connection Security Use LDAP without connection security
 Use LDAP over SSL

Access Type Use the PRTG core server service account (usually Local System)
 Use explicit credentials

User Name

Password

4. PRTG で新しいユーザーグループを追加

1. WebGUI でメインメニューから「設定 | システム管理 | ユーザーグループ」を選択
2. 右上の「+」アイコンにカーソルを合わせて「ユーザーグループの追加」
3. [ユーザーグループ名] を入力
4. [管理者権限] で「ユーザーグループのメンバーに管理者権限を付与する」を選択
5. [Active Directory またはシングルサインオンの場合] で「Active Directory 統合を使用する」を選択
6. [Active Directory グループ] で、PRTG にアクセスするメンバーがいる AD ユーザーグループを選択

この例では「PRTG_ADM」ユーザーグループを選択

注) 非常に大きな AD の場合、ユーザーグループを追加や変更する際、ドロップダウンリストの代わりに入力欄が表示されます。この場合、AD ユーザーグループ名だけを入力することができます。PRTG が自動的にプレフィックスを追加します。

The screenshot shows the 'Add User Group' configuration page in PRTG. The form is titled 'User Group Settings' and contains the following fields and options:

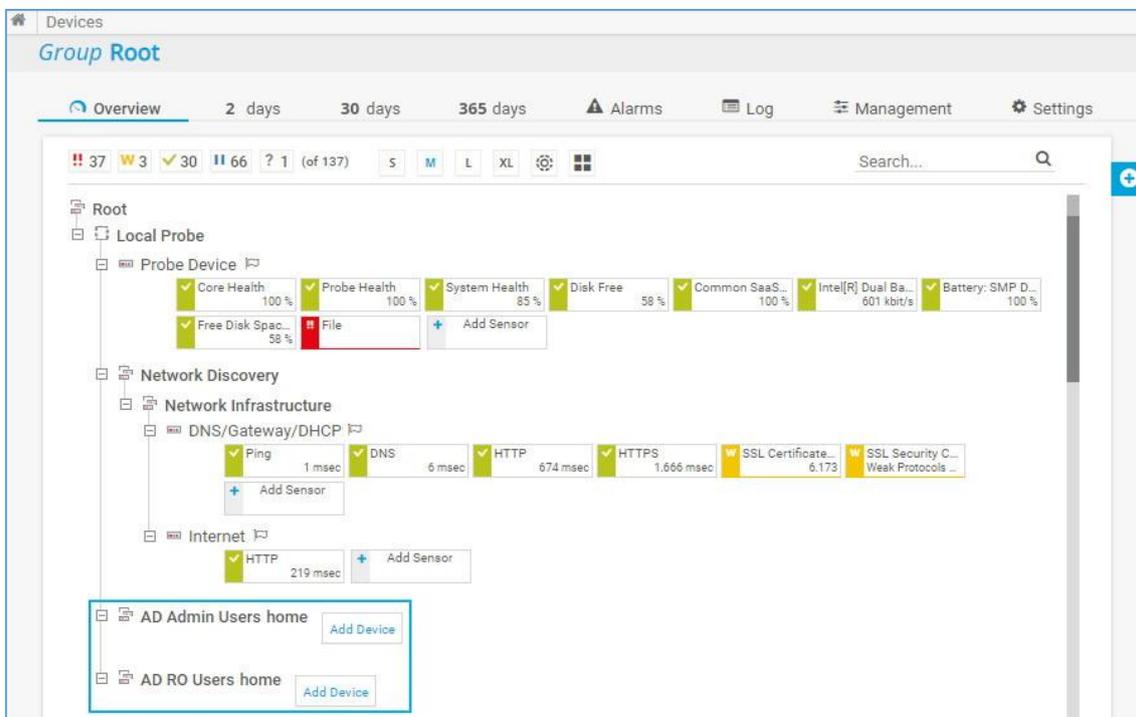
- User Group Name:** AD Admin Users
- Administrative Rights:** Give user group members administrative rights; Do not give user group members administrative rights (default)
- Home Page URL:** /welcome.htm
- Active Directory or Single Sign-On Integration:** Use Active Directory integration; Do not use Active Directory or single sign-on integration (default); Use single sign-on integration
- Active Directory Group:** PRTG_ADM
- Sensor Creation Rights:** Allow user group members to create all sensors; Allow user group members to create certain sensors only
- Ticket System Access:** Allow user group members to use the ticket system; Do not allow user group members to use the ticket system

A 'Create' button is located on the right side of the form.

PRTG の読み込み権限だけを持つユーザーのグループを作るため「PRTG_RO」ユーザーグループについてこの手順を繰り返してください。この場合、[管理者権限] はデフォルト設定のままにします。

これで、定義された AD グループのメンバーはそれぞれのアクセス権で PRTG にログインできます。

デバイスツリーでは PRTG が自動的に、統合された AD ユーザーグループごとに「[グループ名] home」の名前で新しいグループを作成します。



デバイスツリーのオブジェクトやライブラリ、マップ、レポートに適用するグループアクセス件の設定を忘れないでください。オブジェクトの設定にある「アクセス権」の項目で設定できます。

一番簡単な方法は「Root」グループの設定でグループアクセス権を設定することです。

情報源

この資料の情報源は以下のとおりです：

©How to integrate Active Directory in 4 steps

<https://www.paessler.com/support/how-to/active-directory>

免責事項・使用限定事項

ジュピターテクノロジー株式会社（以下当社と略記します）が作成した本ドキュメントに関する免責事項および本ドキュメント使用に関する限定事項は以下の通りです。

本ドキュメントに関する免責事項

本ドキュメントは作成時点においてメーカーより提供された情報および当社での検証結果により作成されたものですが、当社は本ドキュメントの内容に関していかなる保証をするものではありません。万一、内容についての誤りおよび内容に基づいて被った損害が発生した場合でも一切責任を負いかねます。本ドキュメントの内容によりなされた判断による行為で発生したいかなる損害に対しても当社は責任を負いません。

本ドキュメント使用に関する限定事項

別に定める場合を除いて、本ドキュメントの取り扱いは当社より提供を受けたお客様による私的かつ非営利目的での使用に限定されます。お客様は、本ドキュメントについて、変更、コピー、頒布、送信、展示、上映、複製、公開、再許諾、二次的著作物作成、譲渡、販売のいずれも行いうことができません。

ジュピターテクノロジー株式会社（Jupiter Technology Corp.）

住所： 〒183-0023 東京都府中市宮町一丁目 40 番地 KDX 府中ビル 6F

URL： <https://www.jtc-i.co.jp/>

電話番号： 042-358-1250

FAX 番号： 042-360-6221

お問合せ先： <https://www.jtc-i.co.jp/support/customerportal/>